

農林大学校の動き(R4年4月)

2022. 5. 16

島根県立農林大学校 (担当: 教務 三宅)

TEL: 0854-85-7012 FAX: 0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



○入学式(4/12)

農業科 48 名(有機 13、野菜 4、果樹 12、肉用牛 7、短期養成コース 12 名)、林業科 13 名が農林大へ入学。

新入生代表 農業科果樹専攻の大谷萌さんが、「島根ならではの新品種の栽培方法などについて基礎から学び、地域の特産品を中心とした生産、加工の研究開発に取り組み、生きるための根源となる食に関わる人材に育っていきたい」と誓いの言葉を述べた。



○交通安全講習会を実施(4/20)

大田警察署の署員を迎えて、農業科および林業科の全学生を対象に、交通安全講習会を開催した。



○春季スポーツ交流会を開催(4/20)

午後から、農業科と林業科合同で、スポーツ交流会を開催。年 4 回行われる行事で、ソフトボール、バレーボール、卓球に分かれてそれぞれチーム対抗戦で交流を図った。



○卒業論文課題を発表(4/21)

農業科の 2 年生が、今年度取り組む卒業論文の研究概要を発表し、1 年生や職員からの質問を受け、本格的な卒論研究のスタートをきった。



○育苗技術実習を実施(4/21、26)

林業科 1、2 年生および早期養成コースの学生が、島根県立緑化センターで林業用苗木生産の実習を行い、播種床づくり、コンテナ苗の幼苗移植などを体験した。

○出雲地域のぶどう廃園復活プロジェクトに果樹専攻の学生が参加(4/27)

JA出雲ぶどう部会主催による初回の廃園ハウス再整備作業に 2 年生 4 名が参加。好天の下、出雲農林高校生や新規就農者など約 20 名が集い、草刈りや草運び等の作業を通して交流した。「いすこにリバイバル」と本取組を全員で命名し、年明けに苗木定植して 2 年後の収穫を目指すこととなった。



○就職セミナーを開催(4/28)

農業科および林業科の 2 年生を対象に、(公財)ふるさと島根定住財団ジョブカフェ事業課 管理キャリアアドバイザー宮廻氏を講師に招いて開催。前段で応募書類の書き方、自己PRのポイント、面接の心構えについての講義を受け、後段では二人組での模擬面接体験を行い、これから就職活動を行う 2 年生にとっては、とても参考になるセミナーとなった。

・ *皆様のご意見、ご感想をお待ちしております! * ・